

2021にいがた協同集会

労働者協同組合法が切り開く地域・未来への希望
～共に働き、共に暮らし、共に生きる地域づくりに向けて～

2021年4月10日(土)

13:30～16:30

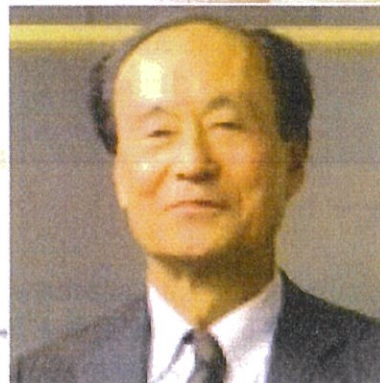
会場 勤労福祉会館2F 研修室
新潟市中央区新光町 6-2

※Webでの参加もできます。Web参加の方は招待状を送ります。

記念対談 「労協法制定の意義と未来への希望」



斎藤 幸平 氏



永戸 祐三 氏

◆プロフィール◆

斎藤 幸平 氏

1987年生まれの若き経済思想家。
大阪市立大学大学院経済学研究科准教授
最新著書「人新世の「資本論」」

永戸 祐三 氏

1947年京都府生まれ 20年に渡り法制化運動に尽力
日本労働者協同組合(ワーカーズコース)
連合会名誉理事

◆リレートーク◆

「協同労働」が果たす地域貢献

【発言予定者】ワーカーズコース登米事業所 所長
ワーカーズコース 広島市フラットフォーム
ワーカーズコース 新潟事業所

主催 にいがた協同ネット

共催 新潟県労働者福祉協議会、ささえあいコミュニティ生活協同組合新潟
日本労働者協同組合(ワーカーズコース) 連合会センター事業団北関東事業本部
日本社会連帯機構北関東地方委員会

後援 新潟県協同組合間提携推進協議会

[問い合わせ先] にいがた協同ネット 担当/中村 新潟市西区小針南台3-16
TEL 025-378-6181 FAX 025-230-6680 E-MAIL: kyoudou-n@sasaeai-coop.com

開催のご案内

昨年12月、第203臨時国会において、全会一致で「労働者協同組合法」が可決、成立しました。

この法律は「出資し、経営に参加し、労働する」協同労働という働き方による、「労働者協同組合」が地域に必要とされる仕事を起こし、就労の機会を創出し、持続可能で活力ある地域の実現に資することを目的としています。

今、新型コロナウイルス感染症拡大の中で、弱い立場の労働者から失業し、生活のままならない人たちが増加しています。労働の機会、労働の質をめぐる状況は悪化し、多くの人々が生きる上での様々な困難を感じています。法律はこのような社会の現状を認め、これに立ち向かう手段の一つとして新しい働き方＝協同労働を法的に認知したのです。

協同労働は、地域をどうしていきたいか、どうありたいか、「地域の未来像」を、市民自身が主体者となって考え、力を出し合い、分かち合うことができ、市民参加のまちづくりにつながるものと考えています。

しかしどんな立派な法律でもこれを生かさなければ意味がありません。法律ができたことをうけて、より多くの人に「労働者協同組合法」を知っていただき、その意義を共有し、これを地域に生かして広げていくために、「2021にいがた協同集会」開催することにしました。

未来に希望の持てる新しい働き方を一緒に考える機会としたいと思っておりますので、多くの皆様のご参加をお待ちしています。

～申込み方法～

① URL

https://us02web.zoom.us/webinar/register/WN_ITTtYVBjSs-MxULChpV9yQ

からお入りください。右のQRコードからも申し込みフォームに入れます。

② 下記「参加申込書」を、FAXかメールでお送りください。

FAX: 025-230-6680

E-MAIL: kyoudou-n@sasaeai-coop.com

③ 感染予防のため、なるべくWEBでの参加をお願いします。

参加申し込みは、4月7日(水)までをお願いします。



申し込みフォーム QRコード

2021にいがた協同集会 参加申込書			
参加者 氏名		会場・WEB	メールアドレス
所属	団体名・企業名・学校名など	連絡先	

○参加方法：会場・WEB どちらかに○をつけてください。
○WEBでの参加をご希望の方は、招待状を送りますので、メールアドレスのご記入をお願いします。

※ご提供いただいた個人情報は、今後のお知らせ以外の目的に使用することはありません。

また、ご本人の同意なく第三者に提供することもございません。